

議員 石川 手帳にホテル名メモ

「現金授受」供述と同じ日

民主党の小沢一郎幹事長の資金管理団体「陸山会」の土地購入を巡る政治資金規正法違反事件で、逮捕された衆院議員、石川知裕容疑者(36)の手帳に、中堅建設会社「水谷建設」(三重県桑名市)側が石川議員に現金を渡したと供述している現場のホテル名が記述されていたことが25日、関係者の話で分かった。東京地検特捜部は家宅捜索で、手帳を押収したもようだ。

ただ、手帳には、現金提供に関与したとされる元幹部ら水谷側関係者の名前や、授受を示す金額などは記載されていない。特捜部は、手帳と水谷側の供述などを照合し、手帳の記載が水谷側の供述を裏付ける内容かどうか、慎重に調べている。

関係者によると、水谷建設の元幹部は特捜部の事情聴取に対し、2004年10月15日に東京都港区の全日空ホテル(現ANAインターコンチネン

タルホテル東京)で、石川議員に現金5千万円を渡したと供述している。特捜部が押収した石川議員の手帳には、04年10月15日の欄に「全日空」と書かれていた。横には人の名字が記載。水谷建設の関係者ではなく、陸山会関係者などと同じ名字の人物がいるという。

水谷建設の元幹部は、特捜部の聴取に対し、05年春にも、小沢氏の公設第1秘書、大久保隆規容疑者(48)と公判中と同じホテルで現金5千万円を渡したと話している。計1億円の現金提供について「胆沢ダムで下請けに入れた謝礼

だった」などと供述しているという。大久保秘書も現金授受を否定している。調べに対し、石川議員は、水谷建設からの現金授受を一貫して否定している。

石川議員ら拘置延長

民主党の小沢一郎幹事長の資金管理団体「陸山会」の土地購入を巡る政治資金規正法違反事件で、東京地裁は25日、規

で、04年に入札が行われた「堤体盛立(第1期)工事」、05年入札の「原石山材料採取(第1期)工事」で、下請けに入っている。特捜部は、04年に陸山会が土地を購入した原資4億円の一部にゼネコンの裏献金が含まれている疑いがあるとみて、調べ

1秘書の大久保隆規容疑者(48)と元私設秘書の池田光智容疑者(32)。「本当のことを話すしかない」逮捕前、石川議員が父に政治資金規正法違反(虚偽記入)の疑いで東京地検に逮捕された衆院議員石川知裕容疑者(36)

が逮捕前日の14日夜、父に電話で「検察が怒っている。本当のことを話さない」と伝えていたことが25日、分かった。北海道足寄町の父勲さん(70)が同日、明らかにした。勲さんは、石川議員が当初、地検の聴取に「記載ミスだった」と説明していたことについて、「議員の立場を守ろうとしたのではないかと話した。勲さんによると、水谷建設関係者が「石川議員に渡した」と供述している5千万円について、年末から帰省していた同議員に2日、尋ねると「天地神明に誓って(授受は)ない」と否定したという。

訂正 25日付夕刊「手帳にホテル名メモ」の記事で、石川知裕衆院議員の手帳でホテル名の記述がある欄は「2004年10月15日」ではなく、水谷建設の元幹部が小沢一郎氏側への2回目の現金提供の時期と供述しているとされる「05年4月」の誤りでした。記事、見出しの一部を削除します。